



式典中も申し上げましたが、「平成のうちに落慶式を」という私のわが今まで多くの皆様に前日ギリギリまでご尽力頂き式典に間に合わせて頂きました事は恐縮至極に思っております。山門のお披露目までは漕ぎつけましたがまだまだ参道や外壁、駐車スペースの整備等が残っております。檀信徒の皆様には更なるご迷惑をお掛けしますことをお許し下さい。

毎朝山門を通って本堂に上がつておりますが、天井がないので見上げると反転曲線をもつた山形の垂木の美しさに圧倒されます。まるでクジラのお腹の中を通りで潜り抜けて本堂を正面に目にすると何とも言えない清々しい気持ちになります。

お車で来られる方が多いとは思いますが、車を止めてから改めて山門からお入り頂くと、日常とは違った何かを感じて頂けるのではと思っております。是非一度お試しください。

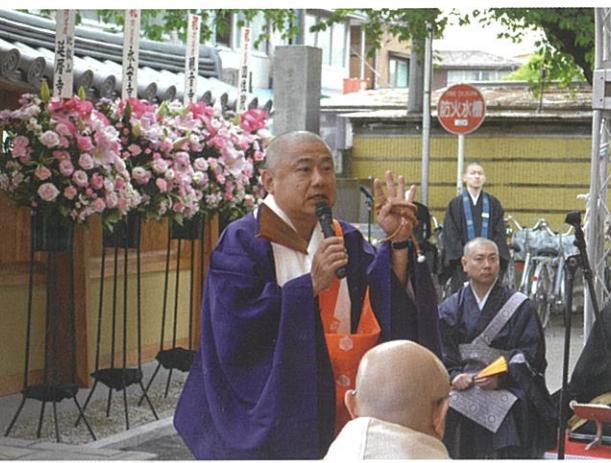
ごあいさつ 知行院住職 坂本觀泰

ごあいさつ

知行院住職 坂本觀泰

最大十日間の大型連休、如何お過ごしだつたでしょうか。前半は天気もスッキリせず遠出される方も少なかつたとニュースにありました。

そんなゴールデンウィーク前半唯一の晴天であつた平成最後の日曜日、魔事なく山門落慶の式典が挙行できました。これも偏に仏天のご加護と檀信徒の皆様方のお力添えの賜物と深謝申し上げます。殊に天台座主に次ぐ探題大僧正様に一般寺院の式典のお導師をお勤頂くという榮誉に恵まれ、また天台宗宗務総長様、吉野山金峯山寺管長様を始め宗内外の諸大徳のご臨席を仰いでこの盛儀を挙行できましたのは、文明年間草創の知行院五百五十年余りの歴史上始めての出来事で、大変喜ばしい限りであります。



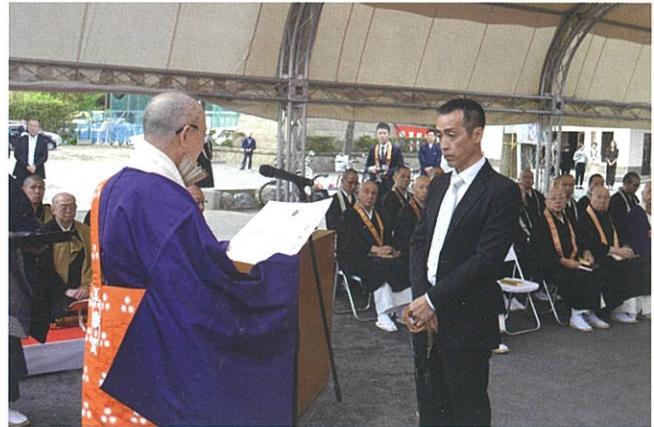
感謝の言葉を述べる知行院住職



お祝いの言葉を述べる天台宗宗務総長杜多道雄大僧正



天台宗から(株)石野瓦店に感謝状を贈呈



天台宗から(有)眞堂 河合慎一郎棟梁に感謝状を贈呈

来賓の方々と

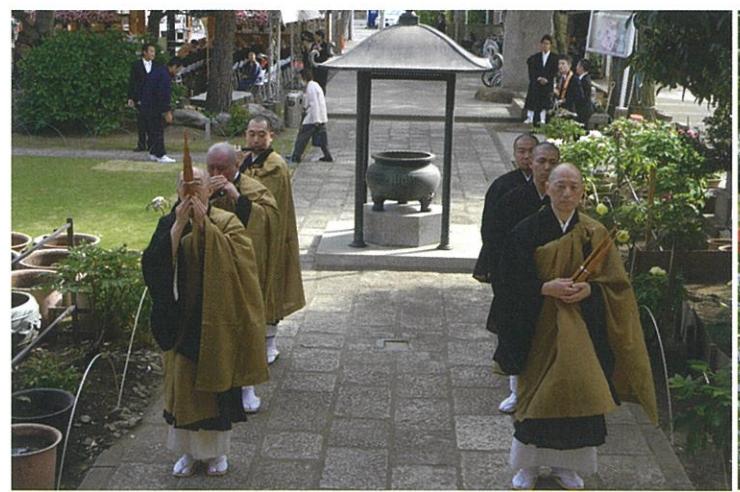




本堂から山門へ進む探題大僧正



導師を務める探題大僧正



天台雅楽会有志



大テントに集った 150 人の参列者



総代檀信徒の皆さまのご協力により、ようやく知行院の山門が完成し、平成三十一年四月二十八日、厳かかつ盛大に山門落慶法要を奉修することができました。

比叡山延暦寺次席探題大樹孝啓大僧正様（書写山圓教寺長吏）お導師のもと、杜多道雄天台宗宗務総長、五條良知金峰山寺修驗本宗管長、寺本亮洞天台宗參務、杜多徳雄天台宗東京教区宗務所長、張堂完俊天台宗東京教区宗会議員を始めとする宗内外のご来賓を迎えて法要を行いました。

法要は、午後三時に鐘の音とともに始まり、まずは本堂でご本尊に奉告の法樂を行いました。

その後、天台雅樂会による樂演奏の中で、導師並びに式衆が山門まで参進、来賓、檀信徒の皆さまが見守る中、法要は厳かに進みました。法要後には、天台宗宗務總長杜多道雄様より、祝辭をいただき、また山門



本堂に参進する大樹孝啓探題大僧正

知行院 法類組寺住職出仕により
本堂で本尊に奉告の法樂

建立に尽力された（有）眞堂河合慎一郎棟梁並びに（株）石野瓦店に、天台宗から感謝状が贈呈されました。

最後に坂本觀泰知行院住職から、参列の方々へ感謝の言葉が述べられ、滞りなく法要を修めることができました。

山門落慶法要を厳修しました